

## 第61回子育てセミナー 参加者の声

- \* 過去に受けた傷となる思い出から許せない思いが出た時、それはサタンのしわざなので、そのことはもう終わった、自分はそのことに影響されない、気にしない、と宣言していくことはとても役に立つと思いました。
- \* 親子関係のことだけでなく、夫婦としての在り方についても、とても学ぶことの多いお話しだったと思います。「子として、こうありがたい。」「親として、こうありがたい。」「妻として、こうありがたい。」気づかされることが本当にたくさんありました。とてもためになり、楽しい時間を過ごさせていただきました。
- \* 自分が子供の時に受けた傷のせいで、自分の子供を傷つけるようなことがあったらいけないと思います。神様が与えてくださった子どもを大切に育てることができれば、嬉しいです。
- \* キャリーご自分のご両親のお話をして下さって、ありがとうございました。子供と親の関係について考えることが出来ました。親が、どれだけ子供に影響しているか…生まれて1年で父が亡くなっている私の兄のことを思うと、救われていない兄にとって模範とする父や夫婦像がないことによって、夫婦関係がうまくいかなかったのだろうか？と兄のことが頭から離れず、もっと兄のために祈ろうと思いました。本当に、父母には感謝します。しかし、知らず知らずの内に、親の価値観や行動、態度によって傷付いていたり、傷付けていたり、負の連鎖のような（サタンにつけ込まれるような）ことは終りにしなくてはなりません。そのためにも、アリソンさんがおっしゃっていたように、赦しと自分自身断ち切るためのものを用意して備えていきたいと思いました。
- \* キャリーさんの生い立ちの中で、ご両親から受けた心の傷や痛みの経験を通して、子どもには家庭の平和が必要だとお話しされた時、本当に私にも同じ思いがあることを感じました。神様の愛をうけとってからは、神様におまかして、ご両親を許すことで、ご両親を敬うというお話しから、許す方法を学びました。アリソンさんは、子どもを育てている私たちも、同じようなことを、自分たちもくり返さない大事さを教えてくださいました。家庭、夫婦のあり方は子どもにとって、ものすごい影響があるのですから、神様の愛にあって、愛あるあたたかい家庭を築いていきたいです。

セミナーに出席できなかった方のために、セミナーの内容を録音したCDとアウトラインをご用意いたします。1セット500円になります。ご希望の方はご連絡ください。(文 裕美)  
TEL: 090-9303-7874、Eメール: helpdesk@hopefoko.org